



林英哲さんの力強い演奏

## 迫力ある打楽器の響き

### 成田太鼓祭

和太鼓などの打楽器の演奏が街をにぎやかに盛り上げる「成田太鼓祭」が4月12日・13日、成田山新勝寺や表参道を中心に開催されました。両日ともに天気に恵まれ、新勝寺本堂前で一斉に太鼓を打ち鳴らす千願華太鼓や表参道を練り歩く太鼓パレード、さまざまな太鼓チームの演奏が披露される参道ステージにはたくさんの方が訪れました。また、ことしは市制施行60周年を記念し、大太鼓ソロ奏法の第一人者である林英哲さんが12日の夕暮れ時に始まる成田山千年夜舞台に登場。かがり火がともされた幽玄な雰囲気の中で迫力ある演奏を披露しました。



祭りが始まる合図の千願華太鼓

## 約170年の伝統ある舞

### 取香の三番叟

県の無形民俗文化財に指定される「取香の三番叟<sup>さんぼそう</sup>」が4月5日、側高神社<sup>そばたか</sup>で行われました。神事が済むと、拝殿<sup>おきな</sup>で翁・千歳<sup>せんざい</sup>・三番叟が五穀豊穡を祈って、軽快で躍動感あふれる大きな舞を奉納しました。



軽快で躍動感あふれる舞



太鼓を打ち鳴らし舞う獅子たち

## 勇壮に舞い踊る3匹

### 北羽鳥香取神社獅子舞

3匹の獅子による舞で、市の無形民俗文化財に指定される「北羽鳥香取神社獅子舞」が4月6日、行われました。獅子たちの息の合った動きに、見物に集まった人からはしきりに「いいぞ」と声が上がりました。



市役所ロビーでも踊りを披露

## あいにくの天気でも粛々と

### 成田のおどり花見

「にょんこう女人講」と呼ばれる女性たちの集まりが、旧成田町内各所で踊りを奉納する「成田のおどり花見」が4月3日、行われました。県の無形民俗文化財に指定されるこの行事では通常、三ノ宮ほぶ壇生神社(郷部)を出発して旧成田町内の神社や仏堂16カ所を回りますが、ことしはあいにくの雨で順路が大幅に変更。それでも、踊り手たちは、伝統に倣い、悪疫退散と五穀豊穡を祈ってみろく弥勒踊りなどを奉納しました。

## 2つの神社に舞を奉納

### 西大須賀の神楽

豊作を祈願して舞を奉納する「西大須賀の神楽」が4月12日に八幡神社、13日によつくつ耀窟神社で行われました。神楽は約200年前から続く伝統文化で、参詣者は激しく動き回る舞に見入っていました。13日には湯立神事が行われ、無病息災を祈願。神事で使ったササの葉は団子とともに地元の人々に配られ、枝に団子を好きな数だけ刺して魔よけとして持ち帰りました。



市の指定無形民俗文化財「剣の舞」



歌声でステージを彩った岩崎良美さん



バザーで楽しく買い物

## 有名歌手の登場に大興奮

### みどり祭り

障がい者支援施設のしもふさ学園で、施設の利用者と地域の人たちの交流を目的に、「みどり祭り」が4月6日に行われました。会場には、施設の職員や近隣の福祉施設などによる模擬店が立ち並び、多くの人でにぎわいまし

た。ステージでは、ダンス・空手・バンド演奏などが披露され、代表曲「タッチ」などで知られる歌手の岩崎良美さんが登場すると会場の興奮は最高潮に。代表曲を含む10曲を熱唱し、満員の観客を魅了しました。